

床暖房の快適性に関する調査結果の公表について
～床暖房の導入により、さらに快適な住環境が実現されます！～

2026年9月9日
一般社団法人日本ガス協会

床暖房とは、熱源機で加熱された温水を床下に張り巡らせた配管に循環させ、その熱で室内を暖める暖房システムであり、足元から部屋全体をやさしく暖める快適な暖房設備として、多くの住宅に採用されています。熱源機にはさまざまな方式がありますが、その一つとしてガスで温水をつくるガス温水式床暖房が広く利用されています。

一方で、住宅の新築や購入、賃貸住宅への入居に際して暖房設備を選ぶ際、「床暖房を設置して本当に快適になるのだろうか」「床暖房がなくても十分暖かく過ごせるのではないか」といった疑問を持つ方も少なくありません。

日本ガス協会は、床暖房の導入促進に向けた情報提供を目的として、株式会社インテージに委託し、床暖房を設置した理由や快適性に対する満足度、今後の利用意向などに関する調査を行いました。

その結果、床暖房を設置している住宅の居住者は、設置していない住宅の居住者と比べて住環境に対する満足度が高いことが分かりました。また、床暖房の使用経験がある方の約8割が、今後も床暖房を設置したいと回答しており、高い評価を得ていることが明らかになりました。

日本ガス協会では、本調査結果を通じて床暖房の価値や魅力への理解が深まることを期待しています。床暖房の導入にご興味をお持ちの方は、お近くの都市ガス事業者までお気軽にご相談ください。

(事業者検索サイト: <https://www.gas.or.jp/jigyosya/>)

調査のポイント

ポイント1: 床暖房を設置した理由と実感

- 床暖房を設置した理由は、「床が暖くなる」や「場所を取らない」等の機能面に加え、「乾燥を和らげる」や「埃・ハウスダストの低減」ならびに高齢者や子供に対する健康効果への期待が挙げられた。
- 回答者の約9割がその効果を実感している。

ポイント2: 床暖房設置住宅の居住者、非設置住宅の居住者の住環境に関する満足度

- 床暖房を設置している住宅の居住者は、設置していない住宅の居住者と比べて住環境に対する満足度が高い。ZEH(Net Zero Energy House)住宅等の断熱性能が高い住宅の居住者においても同様である。

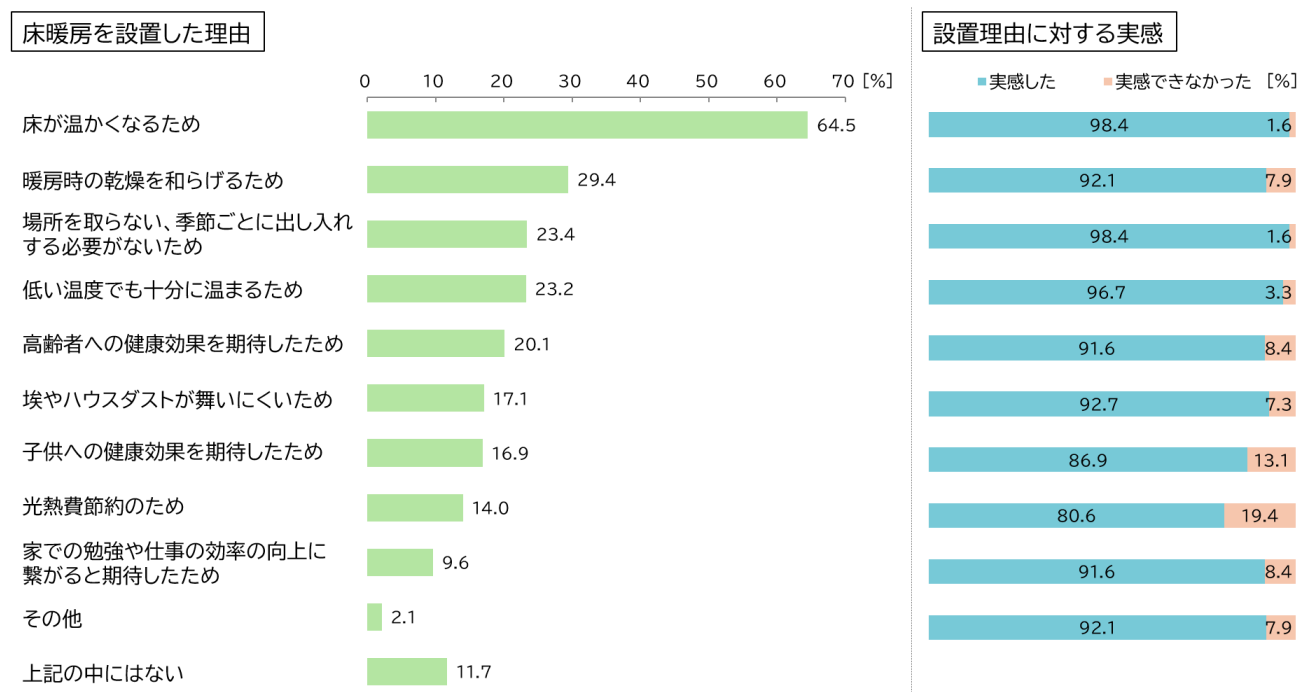
ポイント3: 今後の床暖房の設置意向

- 床暖房の使用経験がある方の約8割が今後も床暖房を設置したいと回答しており、高い評価を得ている。

ポイント1:床暖房を設置した理由と実感

床暖房を設置した理由としては「床が暖くなるため(64.5%)」が最も多く、そのうち 98%以上が効果を実感しています。

さらに、「暖房時の乾燥を和らげる(29.4%)」「場所を取らない、季節ごとに出し入れする必要がない(23.4%)」「低い温度でも十分に温まる(23.2%)」「高齢者への健康効果を期待(20.1%)」「埃やハウスダストが舞いにくい(17.1%)」「家での勉強や仕事の効率の向上に繋がると期待(9.6%)」について、9割以上が効果を実感しています。

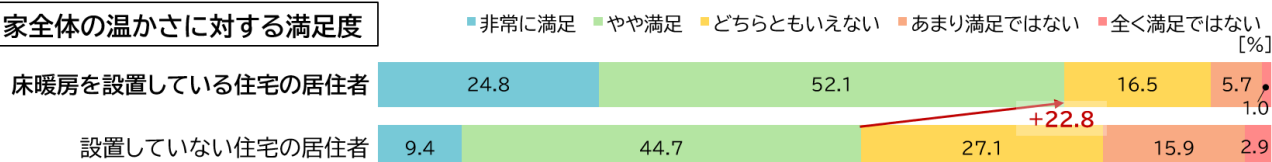


n=住宅新築時に床暖房を設置した人、ならびに床暖房が設置された住宅への入居を自らの意思で選択した人 1,849 名

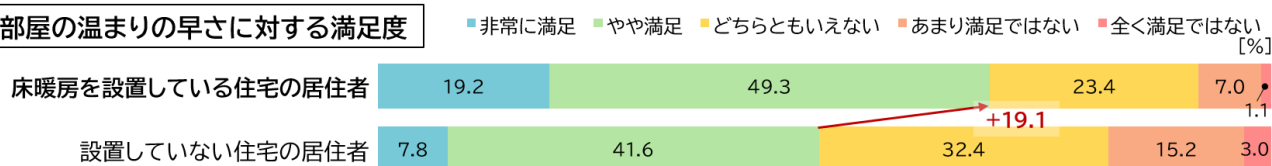
ポイント2:床暖房設置住宅の居住者、非設置住宅の居住者の住環境に関する満足度

床暖房を設置している住宅の居住者と設置していない住宅の居住者に対し、「家全体の温かさに関する満足度」「部屋の温まりの早さに対する満足度」「暖房時の湿度に対する満足度」「暖房時の埃の立たなさに対する満足度」を調査したところ、全ての項目において床暖房を設置している住宅の居住者の方が満足度が高くなっていることが分かりました。

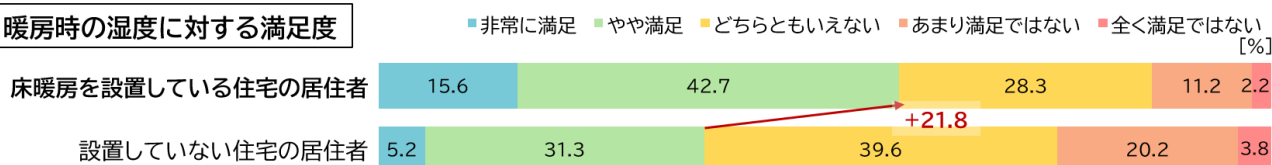
家全体の温かさに対する満足度



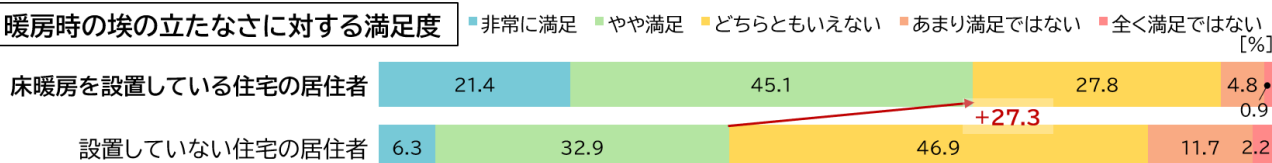
部屋の温まりの早さに対する満足度



暖房時の湿度に対する満足度



暖房時の埃の立たなさに対する満足度

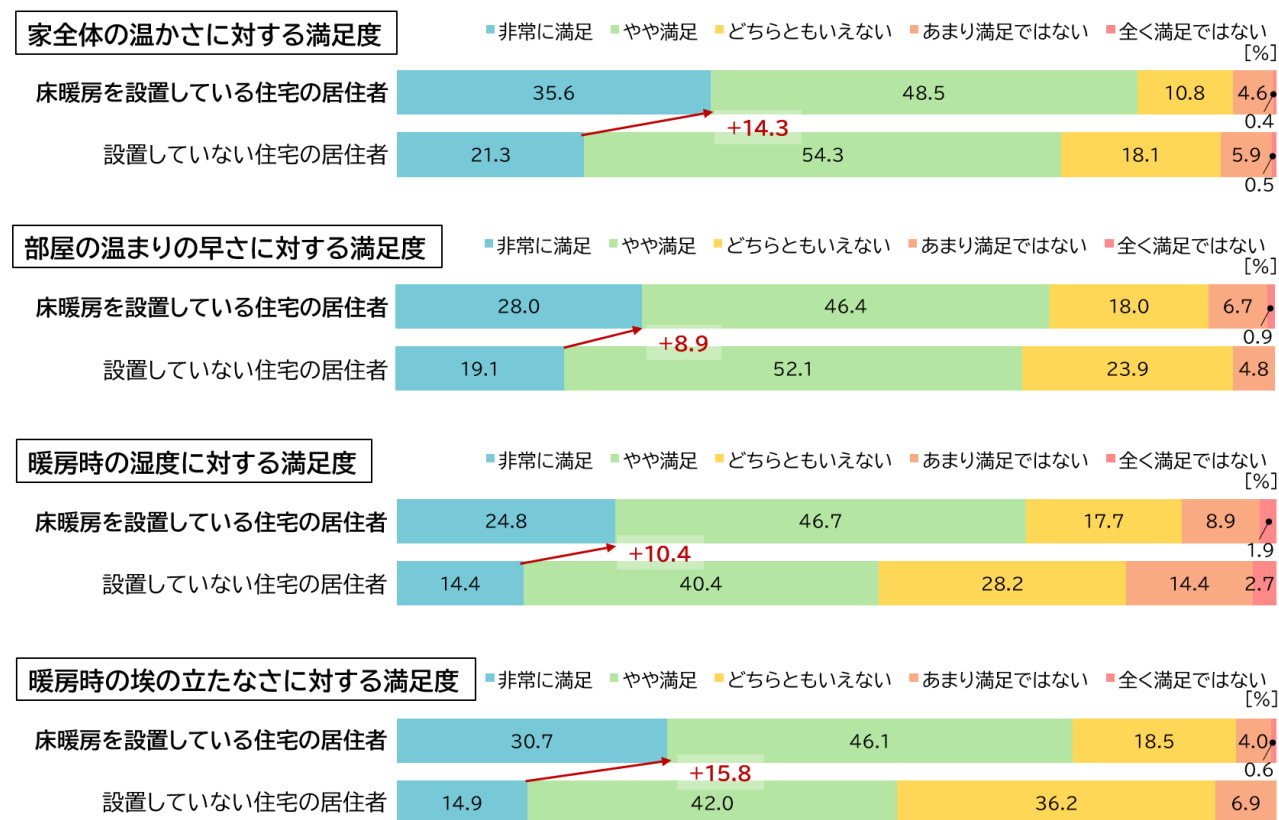


n=床暖房設置者 2,820 名、床暖房非設置者 2,541 名

断熱性能の高い ZEH 住宅等の居住者の住環境への満足度

更に、断熱性能の高い ZEH 住宅等^{*1}の居住者に絞って結果を見ると、床暖房を設置している住宅の居住者の方が「非常に満足」の回答が多く、断熱性能の高い住宅の居住者においても、床暖房の設置により更に満足度の高い住環境を実現できることが分かりました。

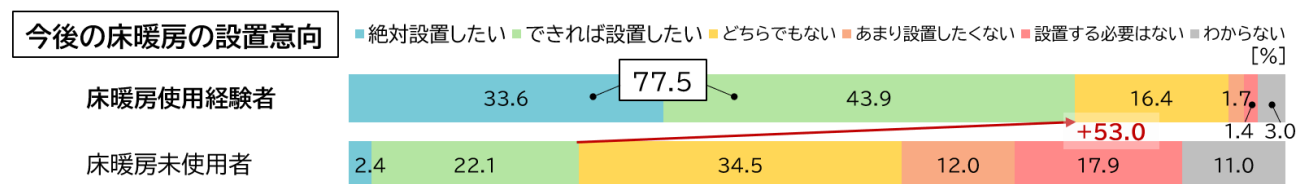
^{*1}ZEH 住宅等: ZEH 住宅、認定長期優良住宅、認定低炭素住宅、GX 志向型住宅



n=ZEH 住宅等にお住まいの方のうち、床暖房設置者 674 名、床暖房非設置者 188 名

ポイント3: 今後の床暖房の設置意向

床暖房の使用経験がある方の約 8 割(77.5%)は、今後の床暖房の設置意向の回答に対して、絶対設置したい/できれば設置したいと回答しており、一度使用すると快適さが実感でき、床暖房が設置された住宅にまた住みたくなることが分かりました。



n=床暖房使用経験者 2,586 名、床暖房未使用者 2,775 名

<参考:調査概要>

調査会社	株式会社インテージ
調査方法	インターネット調査(スクリーニング調査+ 本調査)
調査期間	2026 年 2 月 16 日~2026 年 2 月 19 日
調査地域	日本全国(沖縄県を除く)
対象者条件	20 歳~69 歳 ^{*2} ・1R/1K/1DK 以外に住んでいる人 ・自宅で使用しているエネルギー種を回答できる人 ・リビングルーム(家族が過ごす部屋)で「床暖房を使用している人」または「床暖房はなく、エアコンを使用している人」または「床暖房を設置しているが、使用していない人」 ^{*2} 除外職種:マスコミ、コンサル・シンクタンク、マーケティングリサーチ、電気・ガス・熱供給・水道関連
抽出方法	マイティモニターより適格者を抽出
サンプル サイズ	スクリーニング調査:40,000 本調査有効回収数:5,000

以上